



Harmony



特集

地域における切れ目のない診療を目指して 病院や施設との密接な連携活動をすすめています

- 1 ● 高度急性期病院におけるがん診療の質向上に
当院の「周術期管理センター」が貢献します
- 2 ● 多職種による高度急性期病院への連携訪問と
地域の医療機関や介護施設への訪問活動を行っています

病院の理念 | 私たちは"真に病院らしい病院"を目指します

病院の基本方針

私たちは生命の尊厳と人権を尊重し、地域の皆様に信頼される病院であるよう努めます。
私たちは皆様に質の高い医療を提供するために知識・技術の向上に努めます。
私たちは感性をみがき、感謝の気持ちを大切に、皆様と感動を共有できるよう努めます。

高度急性期病院におけるがん診療の質向上に Feature 当院の「周術期管理センター」が貢献します

●周術期管理について

周術期管理とは、手術を安全、確実に施行するために行われる患者さんの健康状態を管理することです。手術前は患者さんの疾患の管理に加えて栄養状態や心肺機能評価を行い、手術に必要なリハビリテーションを行います。手術後は、術後合併症の予防や手術創の管理や呼吸・循環・代謝に関する管理があり、異常が見つかれば適切な対応をしていきます。

当院では平成10年外科開設以降、消化器外科を中心に、岡山大学病院と連携し、消化器外科で最も周術期管理が困難とされている食道がん術後患者を中心に診療を行ってきました。平成20年9月に岡山大学病院で周術期管理センター(perioperative management center、PERIO)が本邦に先駆けて開設され、誤嚥性肺炎の発生率の低下や集中治療室への入室期間や在院日数の減少

に寄与してきました。

当院は周術期の後方支援病院として、食道がん術後管理で培ったノウハウを生かし、がんリハビリテーションにおいて、他職種と連携して診療して参りました。精神的評価、栄養管理、ADL向上、生活環境整備を含めた全人的医療を特徴としたスコアリングシステムを独自に考案し、臨床導入しておりましたので今後は、がんリハビリテーションのスコアリングシステムを周術期管理に応用することで、更に良いシステムにグレードアップができると考えております。

●多職種連携による質の高い医療を提供します

周術期管理センターの構成メンバーは、病病連携のハブ役である地域連携室と、司令塔である医師、嚥下を含めたスペシャルニーズ歯科連携部門、栄養管理部門、ADL向上部門、疼痛緩和および創部管理部門、生活環境調整部門で構成されます。

当院の周術期管理センターは他職種チームで基幹病院を回り、どのようなニーズがあるか把握し、基幹病院が期待する周術期管理ができるようチーム一丸となって取り組んでいきたいと考えています。もし、当院の周術期管理センターについてお問い合わせや転院相談等ございましたら、ハブ役である地域連携室にご連絡ください。

【スペシャルニーズ歯科連携部門】

術前・術後の摂食嚥下訓練や発声訓練等を行います。また、基幹病院との歯科連携を通じて退院後の口腔ケアや歯科通院が円滑に出来るよう努めてまいります。

【栄養管理部門】

栄養管理部門では、エネルギー消費量を実測し、栄養評価を行うことで、必要な

エネルギー量を決定し、体重コントロール等の栄養管理をさせていただきます。

【ADL向上部門】

(1) 呼吸器リハビリテーション

術前・術後の呼吸管理を行い、患者さんが楽に呼吸が出来るような治療と運動を提供させていただきます。

(2) 運動器リハビリテーション

早期在宅復帰に向けた体力の維持や回復を目的とした運動療法を提供させていただきます。

(3) 作業療法

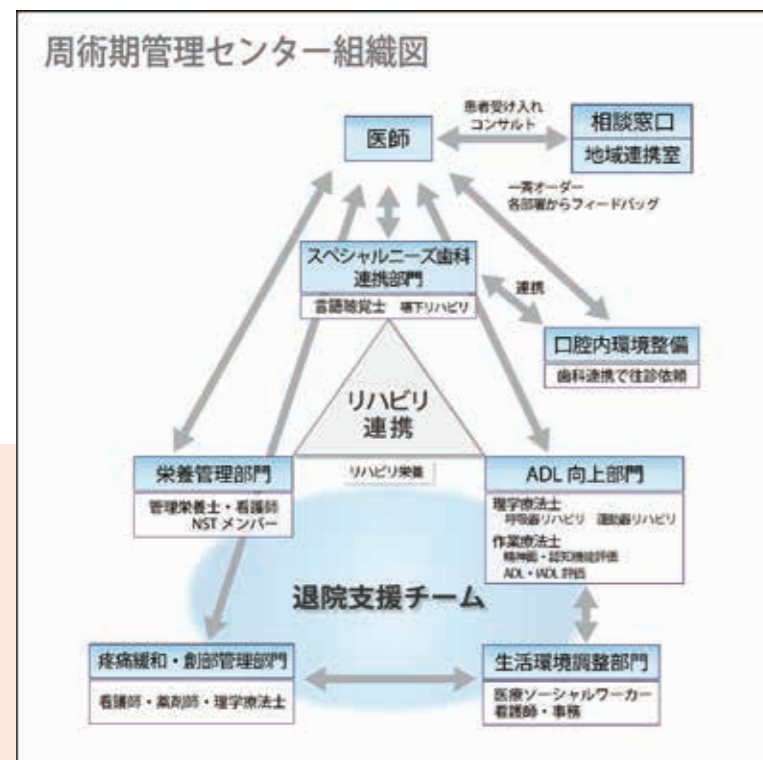
日常生活動作訓練や経腸栄養練習を行い、精神面の検査結果に基づいた服薬の調整や入院生活での精神面のフォローをさせていただきます。

【疼痛緩和・創部管理部門】

がんや術後の痛みに対して症状をお聞きし、医師・薬剤師と相談しながら痛みの軽減に努めてまいります。また、術後の傷やチューブ類についても適切に管理させていただきます。

【生活環境調整部門】

退院後、安心して生活していただけるよう、患者さんやご家族のご要望を取り入れながら、社会保障制度の利用、医療や介護サービスの調整を行います。



周術期管理センターメンバー

多職種による高度急性期病院への連携訪問と

Feature

地域の医療機関や介護施設への訪問活動を行っています

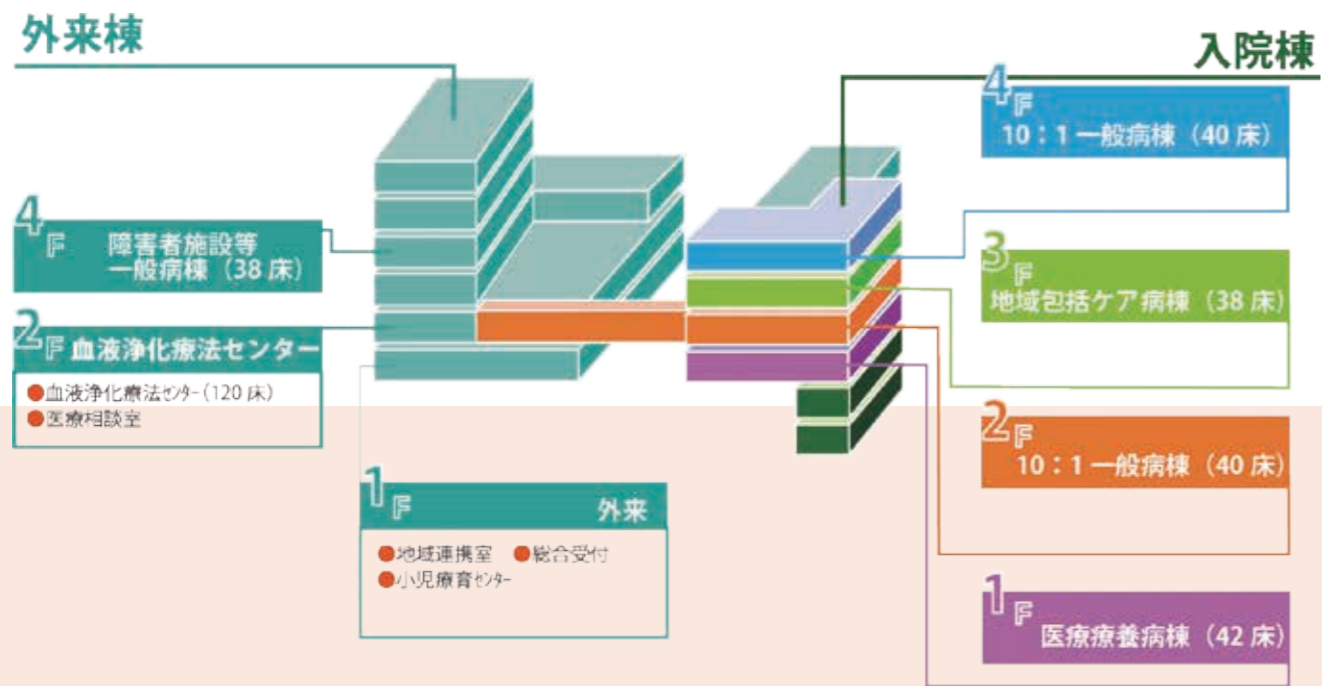
当院では、さまざまな関係諸機関との連携を深め、地域に根差した病院となるために、病院一丸となって、多職種で多様な訪問活動を行っています。

● 当院の病床機能

当院は、平成26年の診療報酬改定時に今後目指す地域医療の機能を果たすべく、病棟の機能再編成を行いました。現在、当院の病棟の種別には、「一般病棟（急性期）」「地域包括ケア病棟」「障害者施設等一般病棟」「医療療養病棟」の4つがあります。一般病棟（急性期）とは、病状が急性期で集中的に医療の必要な患者さんのための病棟で、当院では10対1入院基本料の基準にて許可されています。地域包括ケア病

棟とは、リハビリにより在宅復帰の準備を行う病棟で、60日以内の在宅復帰が義務付けられています。障害者施設等一般病棟とは、主に、入院が長期化している重度肢体不自由の透析患者さんや神経難病等の患者さんのための病棟です。医療療養病棟とは、急性期は過ぎるも引き続き一定以上の医療が必要な患者さんのための病棟です。このように当院は急性期からリハビリ期・慢性期と、どの段階の方へも対応可能な病棟機能を持っており、急性期病院や地域の医療機関からのご紹介の患者さんへの医療提供を行っています。また、ご自宅で生活しておられる方へのレスパイト入院にも対応いたしております。

病棟マップ（病床機能別）



● 切れ目のない診療を目指して、多職種による訪問活動を行っています

前章で説明した当院の病床機能についての広報活動や、ご紹介をいただいた患者さんの経過報告をしていくことも当院の役割と考え、次のような訪問を行っています。

転院前の患者さんへの面接訪問では、看護師・リハビリテーションスタッフ・医療ソーシャルワーカー等多職種で動き、事前に必要な情報を把握することで、前医からの切れ目のない医療提供が出来るようにしています。また転院前の不安を抱えている患者さんへは、安心して移っていただけるようお声掛けをさせていただいています。また、急性期病院へは転院前訪問の他に、定期的な情報交換のための訪問を行っています。ご紹介いただいた患者さんの報告や当院の情報提供をさせていただく場ですが、その場でお力になれる事もあり、また顔の見える近い関係作りができていていると思っています。

そして、在宅生活を支えている地域の医療機関や介護関連施設等へは、医療度が高く施設でのショートステイに困っている方へのレスパイト入院や、筋力低下がみられる方の地域包括ケア病棟でのリハビリ目的での入院のご案内をしています。

● 医療機関と連携し、継続したリハビリを提供します

リハビリテーション部は、平成29年1月から地域連携担当としてスタッフを1名配置し、病院や施設訪問への参加を開始しました。

現在は急性期病院を中心に訪問させていただいており、4月7件、5月6件、6月10件、7月11件と毎月の訪問件数は増加傾向で、顔の見える関係作りを実感し

ています。転院前訪問にリハビリテーションスタッフが参加することで、患者さんの正確な動作状況の確認や、リハビリニーズの把握が可能となっており、安心して当院へ転院出来る



リハビリテーション部 地域連携担当

ような環境作りが図れています。また、医療スタッフ間の密な情報共有も行えており、リハビリ経過や患者さんの回復状況の報告など、楽しみにさせていただいております。

今後も、急性期病院との更なる連携強化を図り、患者さんに寄り添い、病態に応じた質の高いリハビリテーションを提供し、地域に密着した医療を提供していきたいと思っております。

● 今後も多職種連携による訪問活動を通して地域医療に貢献します

医師、病棟看護師、地域連携看護師、リハビリテーションスタッフ、医療ソーシャルワーカー、薬剤師、管理栄養士、臨床工学技士、クラーク等、その時々に合わせて多職種で訪問するため、双方向で必要な情報共有が出来、当院スタッフも訪問によって見聞が広がり、当院での治療だけに留まらない広い視野で患者さんに接していけるようになってきました。

関係機関との連携の強化、地域への開かれた病院を目指し、患者さんに選ばれる病院、来て良かったと言われる病院であるように、今後も多職種での訪問活動を継続して、地域医療に貢献していきたいと思っています。

地域連携部門の役割と機能について

当院の地域連携部門は、前方支援として、受診や入院の相談を受ける地域連携室と患者さんの直接の相談を受ける後方支援としての医療福祉相談室の2つの機能を持っています。

地域連携室

当院の地域連携室は、看護師と事務員で構成されており、地域の診療所の先生方からのご紹介や、近隣の急性期病院の医療ソーシャルワーカーや看護師からの転院相談・受診相談を受けています。患者さんをご紹介いただく窓口となっております。

●相談内容

- 1) 外来受診に関すること
- 2) 当院への転院相談
- 3) 病院見学のご希望
- 4) 公開講座に関すること

その他当院受診のことで、お問い合わせ等ございましたらお気軽にお申しつけください。

地域連携室のメンバー



医療福祉相談室

病気や怪我に伴って生じる、療養生活のさまざまな心配事や高額療養費、公的な制度、退院支援についての相談は医療福祉相談室(内線:659)になります。4名の医療ソーシャルワーカーが対応させていただきますので、よろしくお願いいたします。

●相談内容

- 1) 退院後の生活に不安がある
- 2) 介護について知りたい
- 3) 福祉制度について知りたい
- 4) 医療費がいくらかかるか知りたい
- 5) 誰に相談したらいいか分からない

相談内容について秘密は厳守いたしますので、どうぞ安心してお気軽にご相談ください。

医療福祉相談室のメンバー



新任医師の紹介

十川 圭司

そがわ けいじ



●メッセージ

よろしくお願いいたします!!

●略歴

川崎医科大学附属病院で初期研修後、横浜市立大学附属病院、亀田総合病院、横浜労災病院、岡山労災病院を経て、平成29年より当院に勤務。

●外来診療担当

内科外来：金

Harmony News

NEWS

「生活習慣病予防のための展示会」を開催いたしました!

6月16日(金)～24日(土)にかけて「生活習慣病予防のための展示会」を外来棟1階のエレベータ前で開催いたしました。生活習慣病を予防するための有効な情報を食品モデルやパネルで展示して、より分かりやすく理解していただけたのではないかと思います。また健康相談、栄養相談、健康チェックなども同時開催し、充実したイベントになりました。11月には「糖尿病予防の展示会」を開催いたしますので、ぜひご参加ください。よろしくお願いいたします。



公開講座

～すこやかに生きるために～

入場無料／申込不要

無料駐車場有

時間 14:00-15:00

2017

10/28 土

Lecture 4

「ニセ科学」を科学する
～健康情報番組のウソ、ホント～

講師 | 重井医学研究所 分子遺伝部門
室長 松山 誠

講座終了後イベント：健康体操Vol.2
～腰痛予防～

11/18 土

Lecture 5

世界糖尿病デー記念講座

第1部 放っておくと怖い糖尿病
第2部 おいしく食べる工夫とコツ

講師 | 第1部:重井医学研究所附属病院
内科部長 荒木俊江

第2部:重井医学研究所附属病院
栄養管理部

講座終了後イベント：ストレッチ&ミニ健康診断

12/16 土

Lecture 6

みなさんの胃と大腸を
内視鏡で守ります!

講師 | 重井医学研究所附属病院
内科部長 山本直樹

講座終了後イベント：ミニレクチャー
～体に良い食事～

Information 会場&お問合せ

重井医学研究所附属病院

重井医学研究所

外来棟2F 多目的ルーム

(今年度より変更になりました)

〒701-0202 岡山市南区山田2117

TEL 086-282-5311 / FAX 086-282-5345

予 定 表 外 来 診 察

Outpatient care schedule

受付時間 8:30~12:00 (再診の方は、再来受付機にて午前8時より受け付けています)
13:30~17:00

診察時間 9:00~
14:00~ 予約専門外来は13:30から

休診日 木曜・日曜・祝日
(夜間や休日の急病の場合は、あらかじめ電話で対応可能かどうかのお問い合わせをお願いいたします)

		月	火	水	木	金	土	
内科	午前	糖尿病・肝臓 (生活習慣病)	真鍋 康二 (総・肝・糖)	大森 一慶 (総・糖・腎)	荒木 俊江 (総・糖)	休診	真鍋 康二 (総・肝・糖)	真鍋 康二 (総・肝・糖)
			大森 一慶 (総・糖)		池田 弘 (肝)		十川 圭司 (総・糖)	荒木 俊江 (総・糖)
	腎臓	福島 正樹 (腎)(紹介・初診のみ)	—	福島 正樹 (腎)	福島 正樹 (腎)		福島 正樹 (腎)	
	消化器	藤本さおり (総・消)	西山 仁樹 (消)	山本 直樹 (総・消)	岡 優子 (総・消)		岡 優子 (総・消) 藤本/山本 (総・消)	
		★総:総合内科 腎:腎臓 肝:肝臓 糖:糖尿病 消:消化器 ★健診は、西山仁樹(月・火・水・金・土)が担当しています						
午後	一般外来	交代医師	交代医師	交代医師	休診	交代医師	交代医師	
	専門外来 (予約)	(肝臓・ 生活習慣病) 池田 弘	(糖尿病) 真鍋 康二 荒木 俊江	—		—	—	
名誉院長外来	午前	—	腎臓・内科一般 瀧 正史	—	休診	—	—	
小児科	午前	瀧 正史	虫明 亨祐	虫明 亨祐	休診	虫明 亨祐	瀧 正史	
		虫明 亨祐	今村 昌司	今村 昌司		今村 昌司	虫明 亨祐	
午後	交代診療 予防接種	交代診療 予防接種	交代診療 予防接種	交代診療 予防接種		交代診療	交代診療 予防接種	
小児療育	午前 完全予約制	今村 昌司	川田 珠理	川田 珠理		今村 昌司	今村 昌司	
	午後 完全予約制	今村 昌司	川田 珠理	川田 珠理	今村/川田	今村 昌司		
		★小児療育は初診の方は完全予約制(火曜・水曜午前中)です。予め電話での予約をお願いします。 他の曜日に来院されてもお帰りいただく場合がございます。ご了承下さいますようお願いいたします。						
外科	午前	櫻間 教文	平松 聡	平松 聡	休診	平松 聡	平松 聡	
ダイアライ シスアクセス 専門外来	午前	櫻間 教文	櫻間 教文	櫻間 教文		櫻間 教文	櫻間 教文	
		★ダイアライシスアクセス専門外来は、完全予約制です。予め電話での予約をお願いします。 ★時間外でも可能な限り対応いたします。電話でお問い合わせ下さい。						
泌尿器科 (予約)	午後	—	—	—	休診	岡山大学	—	
皮膚科	午後	—	太田 知子	太田 知子	休診	—	—	
眼科	午後	第4月曜日 岡山大学	—	—	休診	—	—	

Information



重井医学研究所附属病院

〒701-0202 岡山市南区山田2117
TEL 086-282-5311 / FAX 086-282-5345
<http://www.shigei.or.jp/smrh/>

関連施設
しげい病院
重井医学研究所附属病院
重井医学研究所
岡山しげい訪問看護ステーション
岡山しげい居宅介護支援事業所

倉敷しげい訪問看護ステーション
倉敷しげい居宅介護支援事業所
重井薬用植物園
倉敷昆虫館
健康増進施設 はあもにい倉敷

